

# 相談対応のスキルアップ!労働相談研修会開催



熱心に講義を聴く参加者

1月22日、前橋市総合福祉会館において「労働相談研修会」を開催し、産別・地域協議会役員など112名が参加しました。

はじめに、北川会長から「雇用情勢は新卒採用も含め悪化し、昨年の労働相談件数も過去最多であった。労働組合役員が、自らの職場の雇用問題解決に向けて取り組むことが、相談の解決に繋がる」との挨拶がありました。

続いて、金子副事務局長から「相談者の声に耳を傾けることが重要」と労働相談対応の心構えが説明され、高橋組織アドバイザーより労働相談から組合づくりにつながった事例の紹介を行いました。

最後に、群馬労働局・福永監督課長を講師に招き、労働契約法のあらましについて学習し、役職員のスキルアップをはかりました。



講師の労働局福永監督課長

# 身近に困っている方がいたらぜひ連合群馬をご紹介下さい。 ~連合・2011春季生活闘争全国キャンペーン~



雇用情勢が不安定の中、昨年のなんでも労働相談は526件が寄せられ、過去最多を記録。

相談者の多くは、組合の無い会社で働く労働者からの相談でした。

2月は、「なんでも労働相談強化月間」と位置付け、本部のキャンペーン期間と連動し、地域協議会の協力を得ながら、面談での相談を受けました。

連合群馬は、パート・契約・臨時・派遣・正社員などを問わず、働くすべての人々の賃金・労働条件改善に向けて取り組んでいます。

また、組合づくりの相談も専門のアドバイザーが親身になってお手伝いしています。



冬空のもと県民へPR

身近に困っている方がいたら、ぜひ連合群馬をご紹介下さい。

フリーダイヤル  
**0120-**  
イコウヨ レンゴウニ  
**154-052**



# ~3.8国際女性デー~ 男女平等の社会をめざし取り組もう! 2011春闘の男女平等課題とともに、「女性に対する暴力」もテーマに

連合本部は1996年から、3.8国際女性デーを、春闘の取り組みにおける男女平等課題をテーマと位置付け、全国統一行動を行っています。

また、今年の国際女性デーは、春闘の取り組みとあわせて、「女性に対する暴力」をテーマとしています。

これは、一般的なDVなどの身体的な暴力だけでなく、女性に法的な財産権を与えないことや男女の賃金格差なども経済的暴力として考えています。

連合群馬では女性委員会が中心となって、街頭宣伝活動を行い、3.8国際女性デーの成り立ちや、男女平等参画推進課題などを県民に対して訴えかけています。



昨年の様子

構成組織女性組合員が終結

駅頭で国際女性デーをPR

## ※3.8国際女性デーとは

1857年ニューヨークの被服工場働く女性が、低賃金・長時間労働・劣悪な労働条件に抗議を行ったことが起源だと言われています。

その後、1908年3月8日に女性労働者たちが賃金改善・労働時間短縮、参政権を求め「パンとバラ」を掲げてデモを行いました。

賃金・労働条件の向上を表す「パン」と、女性の尊厳・人権の確保を表す「バラ」をシンボルに、今も世界各国で様々な行動が展開されています。

### 春季生活闘争 3.8国際女性デー全国統一行動

日時：3月8日18時より

場所：前橋駅から県庁

内容：アピール行動(行進)を実施